

令和8年2月8日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙

選挙公報 (熊本県第2区)

熊本県選挙管理委員会

小選挙区



“3つの柱と9の政策”

ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

1 日本人を豊かにする ～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。

3 **現場の人**が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

2 日本人を守り抜く ～食と健康・一次産業・エネルギー～

4 **食**は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

5 **エネルギーと資源確保が生命線**
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6 **安心医療で健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む ～教育・人づくり・国家観～

7 子ども一人につき**月10万円**
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。

8 **受験戦争からの解放**
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正當に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

9 **日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。



まえだ
前田ともり
参政党公認

比例は**参政党**とお書きください。

参政党の政策は▶
こちらの特設サイトから！



前田ともり プロフィール 47歳。菊陽町出身、熊本市在住。
済々僖、熊本大学文学部卒。土地家屋調査士事務所代表。4人家族 2児の父。
趣味:仕事・宴会芸。座右の銘:則天去私。愛読書:五輪書。

熊本の新しい力

生まれも育ちも熊本です

公式サイトは
こちら▶



西野だいすけ VISION NEXT



1. 経済を成長の軌道に乗せる
物価高への対応／戦略分野への投資



2. 平和と領土を守り抜く
防衛力の強化／日米同盟の強化
我が国と基本的価値を共有する同志国との連携の強化

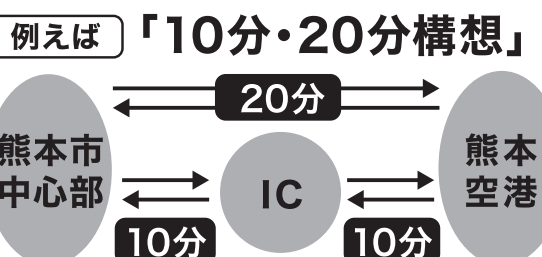
熊本を
元気に!!

1. 渋滞解消

【熊本市内の渋滞箇所】

令和元年 180箇所
令和6年 174箇所
更なる取り組みが必要

例えば



2. 有明海沿岸道路

- プロセスも順調に進展
- 予算も大幅に拡充！

主な経歴

昭和53年	熊本県飽託郡飽田町 (現・熊本市南区)生まれ
平成9年	熊本県立熊本高校卒業
平成15年	東京大学法学部卒業 財務省入省
平成22年	米国コロンビア大学 公共政策大学院修了
平成26年	主計局主査(国土交通第5係担当)
平成28年	財務省退官
平成29年	第48回衆議院総選挙立候補
令和3年	第49回衆議院議員総選挙初当選
令和6年	第50回衆議院議員総選挙(2期目) 内閣府大臣政務官

主な肩書

自民党	・政務調査会部会長代理 ・国際局次長 ・女性局広報部長
衆議院	・環境委員会理事 ・経済産業委員 ・地域・子ども・デジタル特別委員



自由民主党

西野
だいすけ

大企業・富裕層課税、ミサイルやめて30兆円の財源

ますだ牧子が自民党政治を変える!

安保法制容認、憲法改正、原発再稼働、スパイ防止法——自民党政治に多くの政党が飲みこまれ、なんだかコワイ雲行きに。
誰もが安心して生活でき、尊重され、戦争はしない——憲法に書いてあるとおりの政治=「憲法を真ん中に」をつらぬくのが日本共産党です。
「裏金問題」を「しんぶん赤旗」でスクープ、企業団体献金も政党助成金も受けとらない、自民党政治を変える力があるのが日本共産党です。



平利

憲法9条生かした平和外交

年間1,500回超の対話で平和な地域を実現しているASEAN(東南アジア諸国連合)のように「軍事には軍事」ではなく、外交で平和を。

- 健軍駐屯地への長射程ミサイル配備・弾薬庫新設ストップ
- 米・トランプ政権の無法な「力の支配」に抗議できる日本に
- 安保法制廃止・集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回

熊本市議7期の経験
唯一の女性候補

熊本2区で唯一の女性候補のますだ牧子は熊本市議7期経験の即戦力。熊本市議時代、「さくらカード」(現「おでかけICカード」)の実現に尽力。負担の重い国保や介護の相談。病気の人やシングルマザーのもとへ駆けつけ、解決のために寄り添ってきた経験を生かします。



物価対策

安心と希望届ける政治を

廃止をめざし
**消費税
5%減税**

中小業者を支援
時給**1500円**
時給1700円
をめざす

公的支援増で
教育費
負担軽減
入学金ゼロに

国の予算増やし
医療・介護
の危機打開
社会保障拡充

◇1日7時間・週35時間制 労働時間短縮で自由な時間を

だれもが尊重される、安心・安全の社会

「命の水」地下水を守る

地下水枯渇・汚染対策

選択的夫婦別姓・同性婚法制化の実現

◇「宝の海」有明海再生

◇原発ゼロ・再生エネ推進

◇食料自給率50%以上、価格保障と所得補償で農家を支える

比例
代表は

日本共産党

と書いて
ください



ますだ
牧子
日本共産党

令和8年2月8日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙

選挙公報

(熊本県第2区)

熊本県選挙管理委員会

小選挙区

届けよう、
声。

あなたの一票が、
未来を創る力になる。



デッサン画制作/崇城大学 芸術学部の皆さん

第51回 衆議院議員総選挙

第27回 最高裁判所裁判官国民審査

投票日

2月8日

投票時間

※投票所により異なります。

午前7時 ▶ 午後8時

投票日に予定がある方は
期日前投票を!

1月28日(水)~2月7日(土)
午前8時30分~午後8時

※投票所により期間や時間が異なりますので、詳しくは、お住いの市区町村の選挙管理委員会にご確認ください。



©2010熊本県くまモン



選挙のめいずいくん

熊本県選挙管理委員会 熊本県明るい選挙推進協議会

(この選挙公報は、原稿をそのまま製版し、くじで定めた順序により掲載したものです。)両面をご覧ください。